

大隅地域感染症情報

2019年第44週報（10月28日～11月3日）

発行：大隅地域振興局保健福祉環境部

○全数把握疾患の報告数

	鹿屋保健所管内	志布志保健所管内
一類感染症	該当なし	該当なし
二類感染症	該当なし	該当なし
三類感染症	腸管出血性大腸菌感染症：2件	該当なし
四類感染症	該当なし	該当なし
五類感染症	カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症：1件	該当なし

※速報値であり、後日修正になる可能性があります。

○定点把握疾患の報告数

- ・ 感染性胃腸炎について、鹿屋保健所管内の報告数が先週に比べて大きく増加しています。
- ・ 志布志保健所管内の伝染性紅斑が、流行警報の基準値を上回っています。

疾病	警報レベル 開始/終息 基準値	注意報 基準値	鹿屋保健所管内推移				志布志保健所管内推移				大隅全体	県全体
			41週	42週	43週	44週	41週	42週	43週	44週	44週	43週
インフルエンザ	30.00/10.00	10.00	3.00	2.50	0.75	1.63	0.00	1.20	3.80	0.20	1.08	1.66
RSウイルス感染症	-	-	0.80	0.40	0.60	1.00	0.67	2.33	1.67	0.00	0.63	1.13
咽頭結膜熱	3.00/1.00	-	1.00	0.60	1.00	0.80	0.00	0.00	0.33	1.00	0.88	0.81
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	8.00/4.00	-	0.20	0.20	0.00	0.60	0.33	0.00	0.00	1.00	0.75	1.56
感染性胃腸炎	20.00/12.00	-	5.80	5.40	5.60	11.20	4.67	1.67	1.33	2.33	7.88	3.96
水痘	2.00/1.00	1.00	0.00	0.40	0.20	0.20	0.00	0.00	0.00	0.00	0.13	0.13
手足口病	5.00/2.00	-	0.00	0.20	0.40	0.60	1.33	0.67	0.33	0.00	0.38	0.94
伝染性紅斑	2.00/1.00	-	0.40	1.40	1.20	1.80	0.33	1.00	0.67	3.00	2.25	0.93
突発性発疹	-	-	0.60	0.00	0.00	0.20	0.00	0.00	0.00	0.00	0.13	0.41
ヘルパンギーナ	6.00/2.00	-	1.20	1.00	0.60	0.00	1.67	0.33	1.00	0.67	0.25	1.28
流行性耳下腺炎	6.00/2.00	3.00	0.00	0.20	0.00	0.00	0.00	0.33	0.33	0.00	0.00	0.07
急性出血性結膜熱	1.00/0.10	-	0.00	0.00	0.00	0.00						-
流行性角結膜炎	8.00/4.00	-	0.00	0.00	2.00	2.00						1
細菌性髄膜炎	-	-	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	-
無菌性髄膜炎	-	-	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	-
マイコプラズマ肺炎	-	-	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.08
クラミジア肺炎	-	-	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	-
感染性胃腸炎(ロタウイルスに限る)	-	-	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	-
インフルエンザ入院患者(人)	-	-	1	0	1	1	0	0	0	0	-	

■ 警報基準値以上

■ 注意報基準値以上

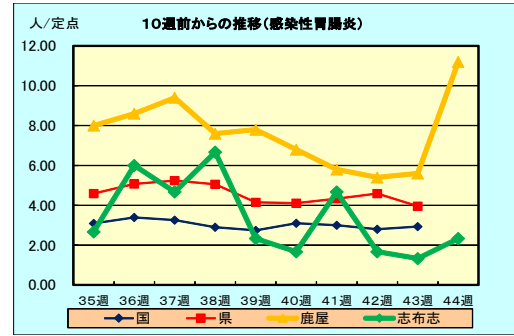
○感染性胃腸炎について

【 警報開始基準値 20.0, 警報終息基準値 12.0 】

感染性胃腸炎の発生状況は、
鹿屋保健所管内からは56名（定点当たり報告 11.2）の報告がありました。

志布志保健所管内からは7名（定点当たり報告 2.33）の報告がありました。

年齢別では、3歳及び10～14歳が最多でした。



※第4週は鹿屋・志布志のみ掲載

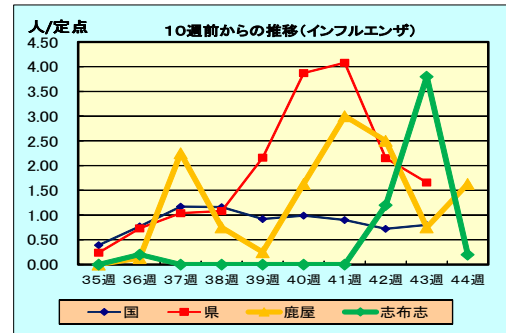
○インフルエンザについて

【 警報開始基準値 30.0, 警報終息基準値 10.0, 注意報基準値 10.0 】

インフルエンザの発生状況は、
鹿屋保健所管内からは13名（定点当たり報告 1.63）の報告がありました。

志布志保健所管内からは1名（定点当たり報告 0.20）の報告がありました。

年齢別では、6歳が最多でした。



※第4週は鹿屋・志布志のみ掲載

手洗いについて ～感染症予防は手洗いに始まり手洗いに終わる～

感染症の原因となるのは、ウイルスや細菌です。

手を洗うことによって、手に付着しているウイルスや細菌の数を減らしたり洗い流してしまうことが、一番の感染対策になります。

帰宅後や排泄後、食事の前などに正しい手洗いを行い、感染予防に努めましょう。

